

表町商店街 新企画開拓プロジェクト

岡山市学生イノベーションチャレンジ
活動報告会 2024.2.17

岡山理科大学経営学部
表町商店街活性化ラボ 新企画開拓チーム

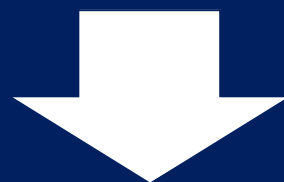


はじめに

Introduction

表町商店街を歩き、
若者を見かけない事が問題である

表町商店街を歩き、
若者を見かけない事が問題である



イベントを実施することにより
表町商店街が活性化すると考えた

はじめに
Introduction

活性化に向けての案

SNSを用いた宣伝
季節ごとに合わせたイベント
商店街でブランド作成
シェアサイクルの利用
フリーマーケットの実施
外国語に対応したMAP
商店街のくじ
ポイントカード

実施

Action

イベント

古本市場様と
協力してイベントを開催し
表町商店街の活性化
を図った

アンケート

商店街の課題を把握する為
商店街の店舗様向けの
アンケート調査を実施

イベント

Event

11.3 金祝

岡山市学生
イノベーション
チャレンジ事業



ふるほんいちば
古本市場
トレカパーク



岡山理科大
経営学部

『本とトレカとホビー』 お宝発掘祭り開催

時間 11:00～16:00 ※ゲームの景品はなくなり次第

場所 紙屋町商店街特設会場

まんがの完結本販売、子供が楽しめるホビーの催し、ポケモン
カードのオリパ販売+大学生たちとレトロゲームを楽しもう!



仮説

Hypothesis

仮説

表町商店街を利用する人は高齢者が多く、
若者は日常的に表町商店街を利用する人が少ない

なぜ 古本市場 様と？

若年層(15~34歳)を
呼び込むには
ゲーム・マンガが有効

低予算で実施したい

イベント実施・販売に
関するノウハウを
お借りしたい

岡山県の企業と協働したい

なぜ 古本市場 様と？

- ・ ゲーム・マンガ等の人気コンテンツがある
- ・ 表町商店街を含む様々な場所でのイベント参加
- ・ 過去に岡山理科大学との協力事業
「ふるいち二川マンガ館」
- ・ 金銭的に非常に良い条件で実現が可能
- ・ 運営会社の「株式会社テイツー」様は岡山の企業

実現へ

Realization

11.3 金祝 岡山市学生
イノベーション
チャレンジ事業

ふるいち 古本市場 × 岡山理科大学
トレカラボ 経営学部

**『本とトレカとホビー』
お宝発掘祭り開催!**

時間 11:00~16:00 ※ゲームの景品は無くなり次第終了

場所 紙屋町商店街特設会場

まんがの完結本販売、子供が楽しめるホビーの催し、ポケモン
カードのオリバ販売+大学生たちとレトロゲームを楽しもう!



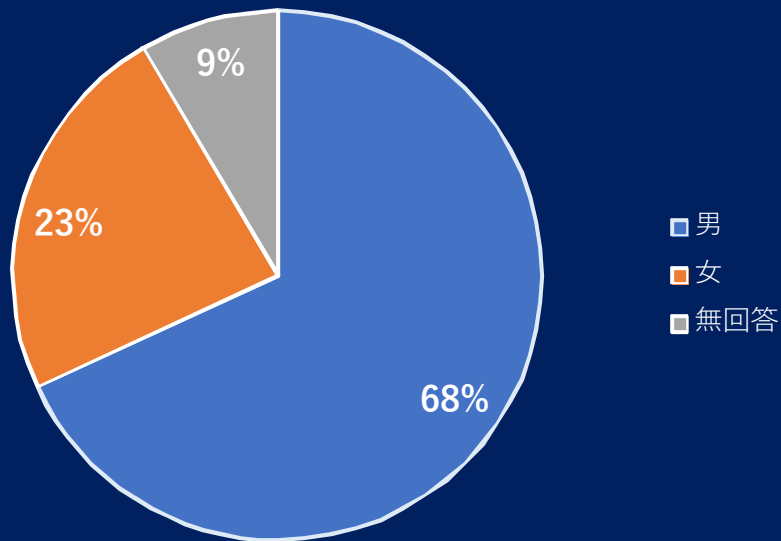
ええじゃないか
2023 大誓文払いに出店



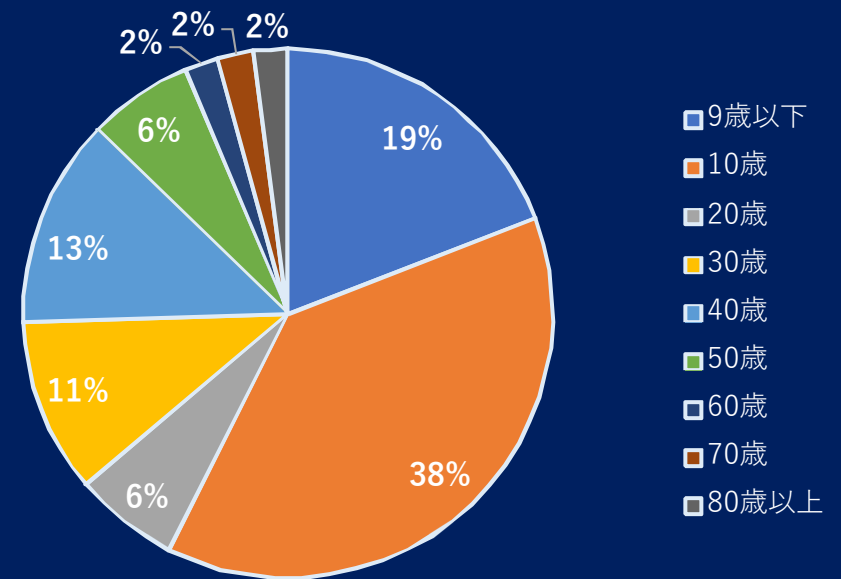
イベントの結果・分析

Data Analysis

回答者性別 (n=47)



年代 (n=47)



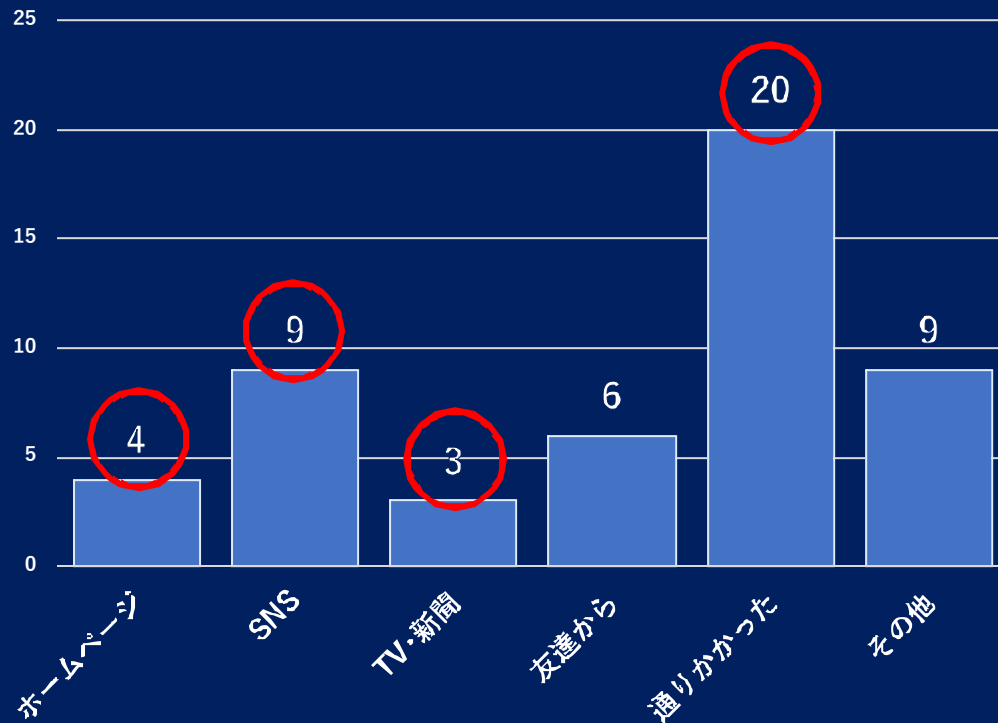
当初の予定通り、若年層を中心にアンケート調査を行う事が出来た

イベントの結果・分析

Data Analysis

このイベントを知ったきっかけ

[複数回答可] (n=51)



イベントを「HP」・「SNS」・「メディア」で知ったと回答した人が合わせて約3割であり、告知が不十分だと考えられる

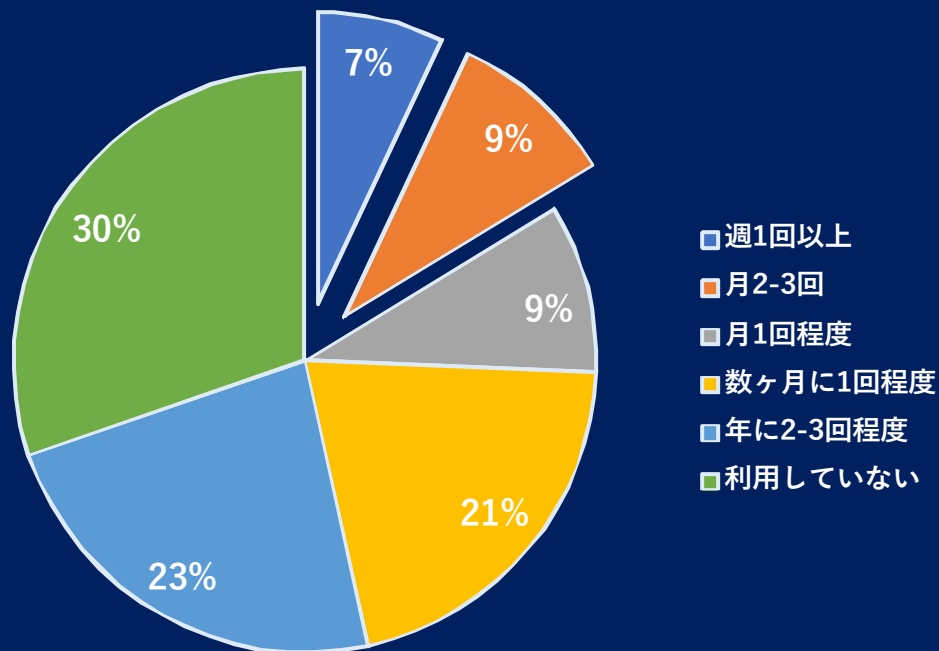
「通りかかったから参加した」と回答した人が約4割でありイベントを知らずに来場する人は少なくない

全体のイベントである「大誓文払い」に対する質問文であったが当班が実施していた「ブース」に対する質問と誤解し回答している可能性がある

イベントの結果・分析

Data Analysis

イベント来場者の表町商店街の 来訪頻度 (n=43)



表町商店街の利用頻度が

月に2-3回以上である人は20%未満

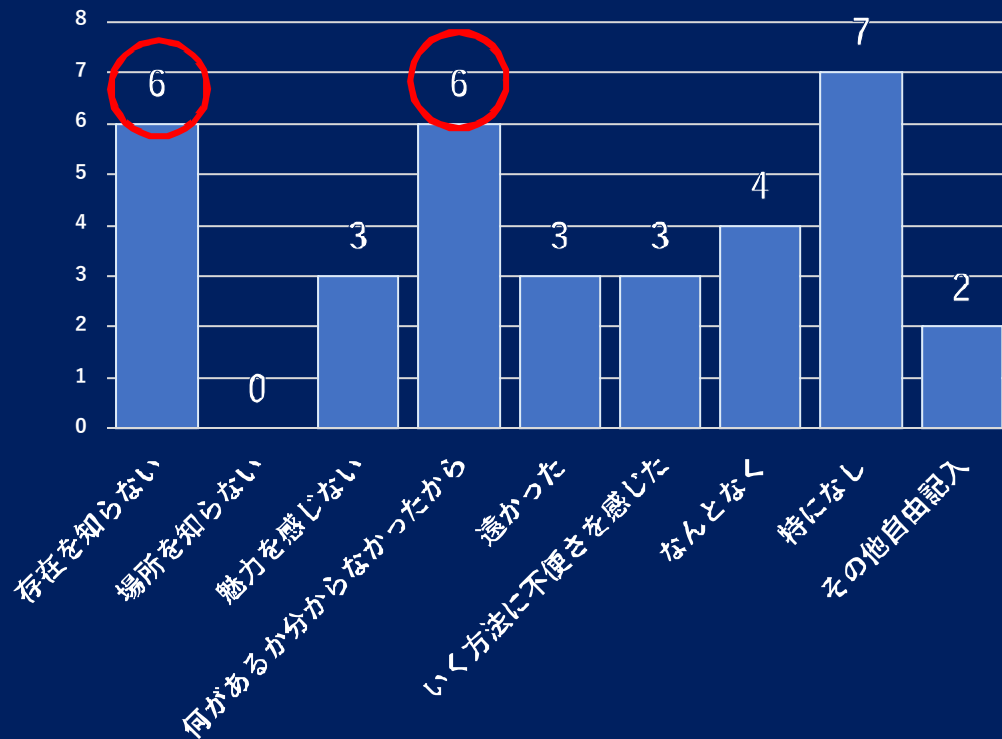
であり、イベントに来ている80%以上が
普段表町商店街を利用していないことが
分かる

イベントの結果・分析

Data Analysis

利用頻度が月1回以下と回答した方の理由

(n=34)



利用頻度が月1回以下と回答した方へ
質問した結果、明確な理由として

- ・ 存在を知らない
(6人/18%)
- ・ 何があるか分からなかった
(6人/18%)

と商店街に対する認知が
低いことが一因である

実施

Action

仮説

表町商店街を利用する人は高齢者が多く
若者はイベント以外で頻繁に利用する人はいない



結果

仮説通り、若者は普段表町を利用していない
また、「何があるか分からない」、「特にない」など
普段から来る理由を持っていない事が判明した

実施

Action

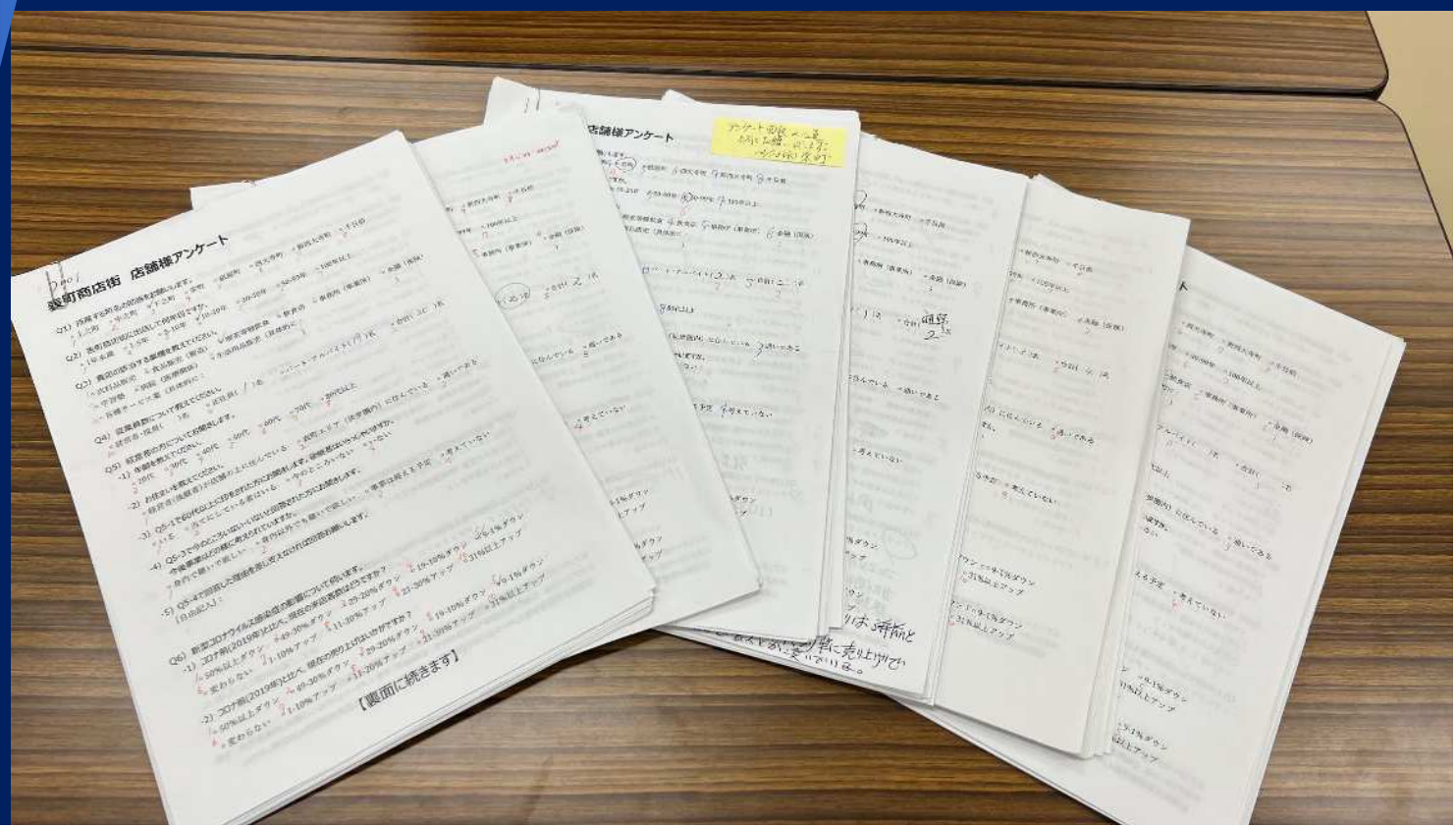
一方で
「特にない」や「何かあるのか分からない」、「遠い」と回答した
人でも、イベントを実施することにより呼び込む事が出来る



分かりやすい定期的なイベントの実施が大切であると考え

店舗様アンケート

Questionnaire



調査の目的・背景

Work Direction

2021年に行われたアンケート調査をもとに2023年までの
コロナ禍後の商店街の状況を調査

岡山芸術創造劇場(ハレノワ)開業後の
「変化」と「期待値とのギャップ」

後継者問題の進行状況の確認

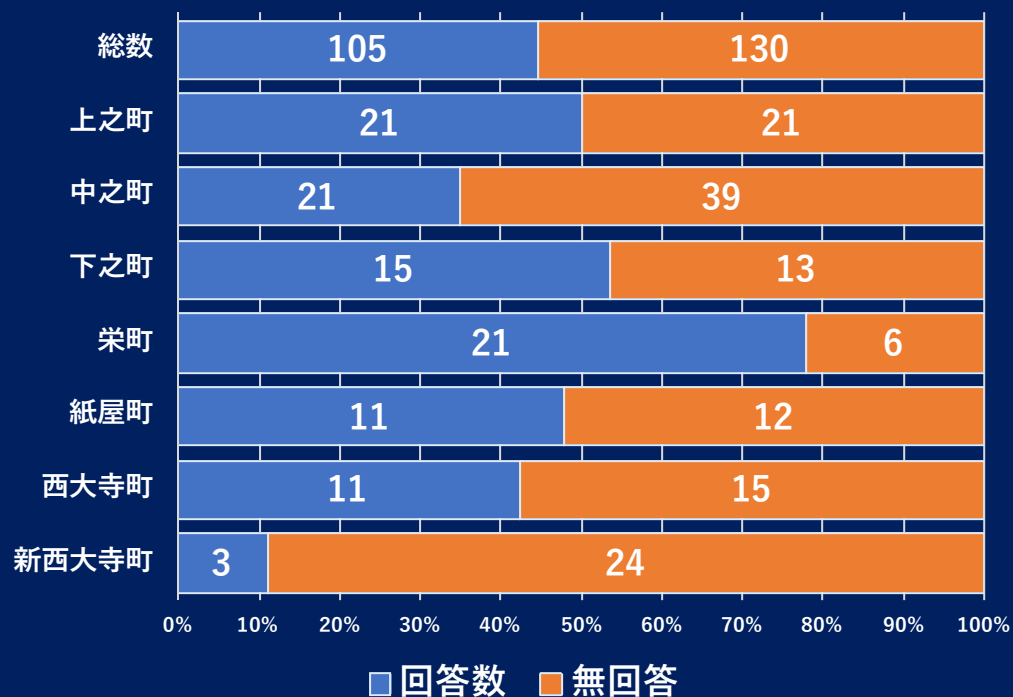
2023年の調査結果

Data Analysis

調査期間：2023年12月4日 ~ 2023年12月13日

アンケート回答率

(総数に所属不明2件含む)



アンケート回答率

総回答率：45%

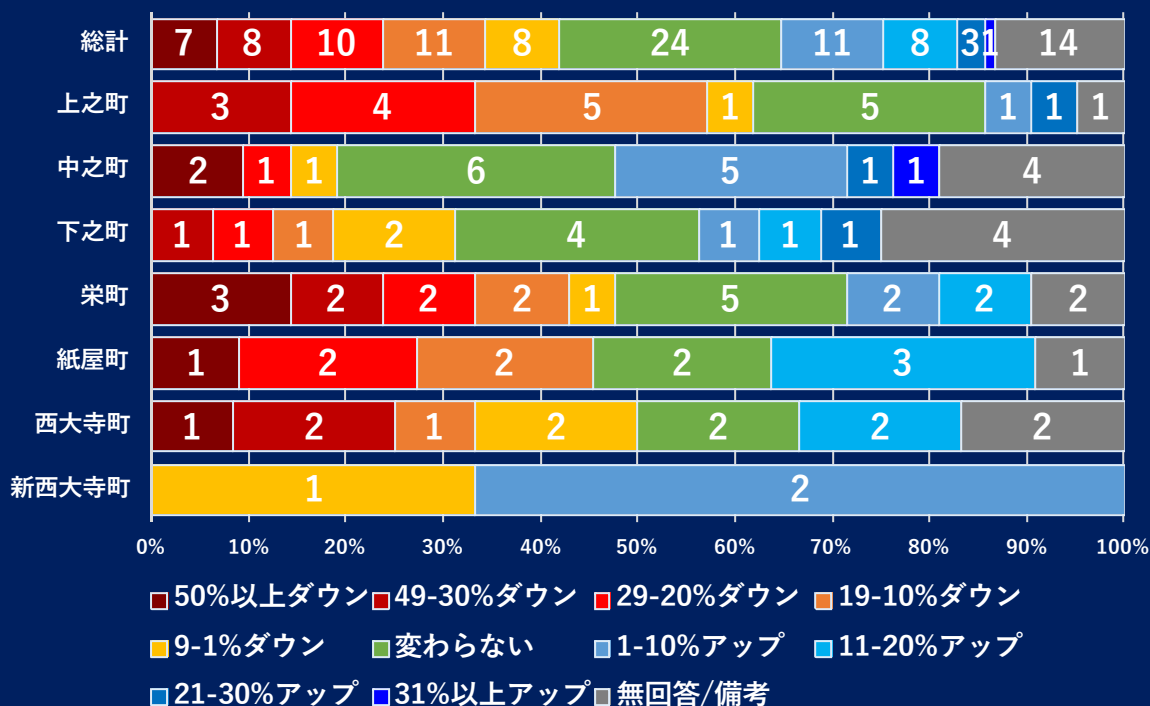
町別内訳

紙屋町	50%
中之町	35%
下之町	54%
栄町	78%
紙屋町	48%
西大寺町	42%
新西大寺町	11%

コロナに関する影響

Data Analysis

コロナ前(2019年)と比べ、現在の売上の変化



	2019年との売上比		
	マイナス	変化無し	プラス
総計	48.4%	26.4%	25.3%
上之町	65.0%	25.0%	10.0%
中之町	23.5%	35.3%	41.2%
下之町	41.7%	33.3%	25.0%
栄町	52.6%	26.3%	21.1%
紙屋町	50.0%	20.0%	30.0%
西大寺町	60.0%	20.0%	20.0%
新西大寺町	33.3%	0.0%	66.7%

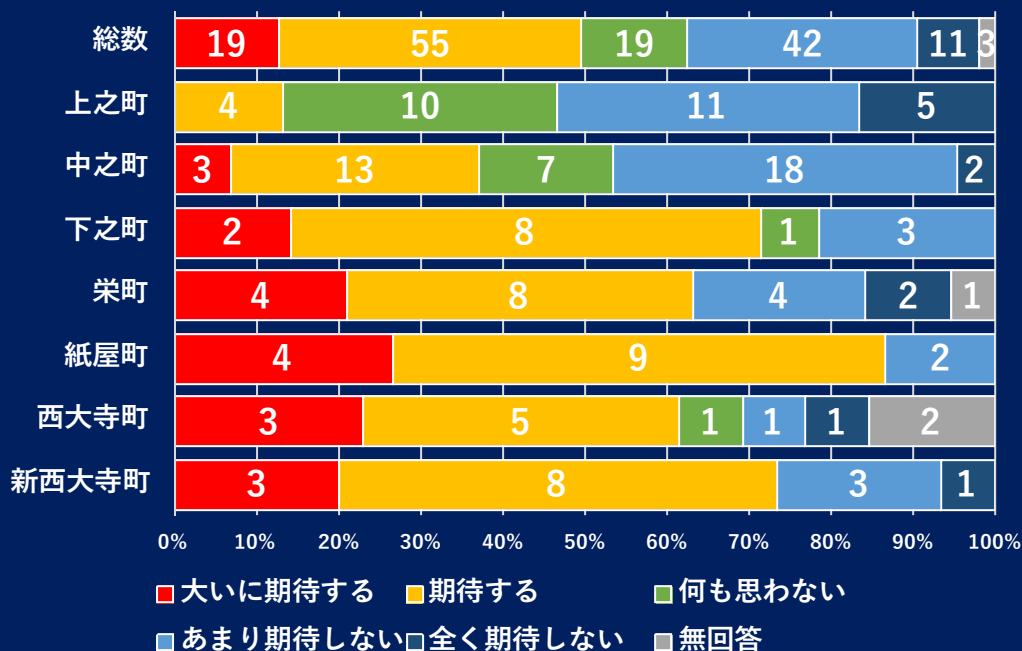
※ 無回答/備考を除く

総計を見ると5割強が回復しているが、町別に確認すると回復出来ていない町もある

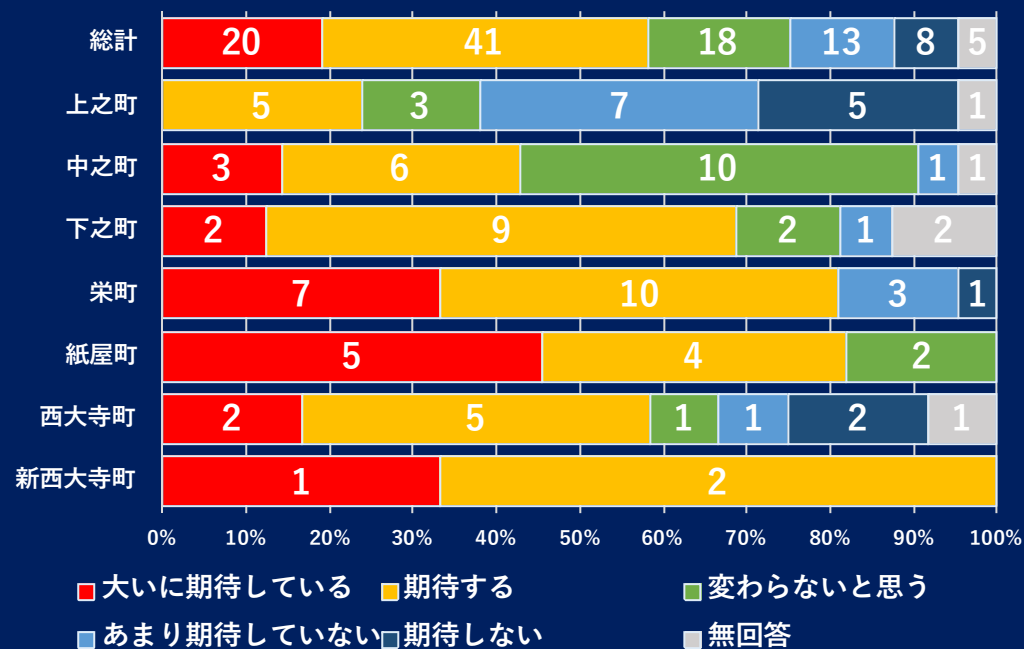
2023年の調査結果 岡山芸術創造劇場(ハレノワ)への期待度

Data Analysis

2021年調査：「ハレノワ」への期待度



2023年調査：「ハレノワ」への期待度



21年の調査時と比較して、期待していないと回答した店舗は減少傾向にある

2023年の調査結果 岡山芸術創造劇場(ハレノワ)への期待度

Data Analysis

	2023年-2021年		
	大いに期待する/期待する	変わらない	あまり期待していない/期待していない
上之町	8%	4%	-16%
上之町	10%	-19%	4%
中之町	6%	31%	-42%
下之町	-3%	5%	-15%
栄町	18%	0%	-13%
紙屋町	-5%	18%	-13%
西大寺町	-3%	1%	10%
新西大寺町	27%	0%	-27%

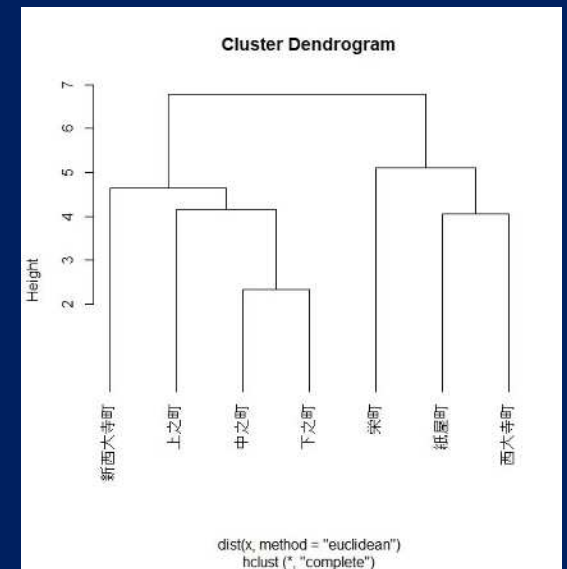
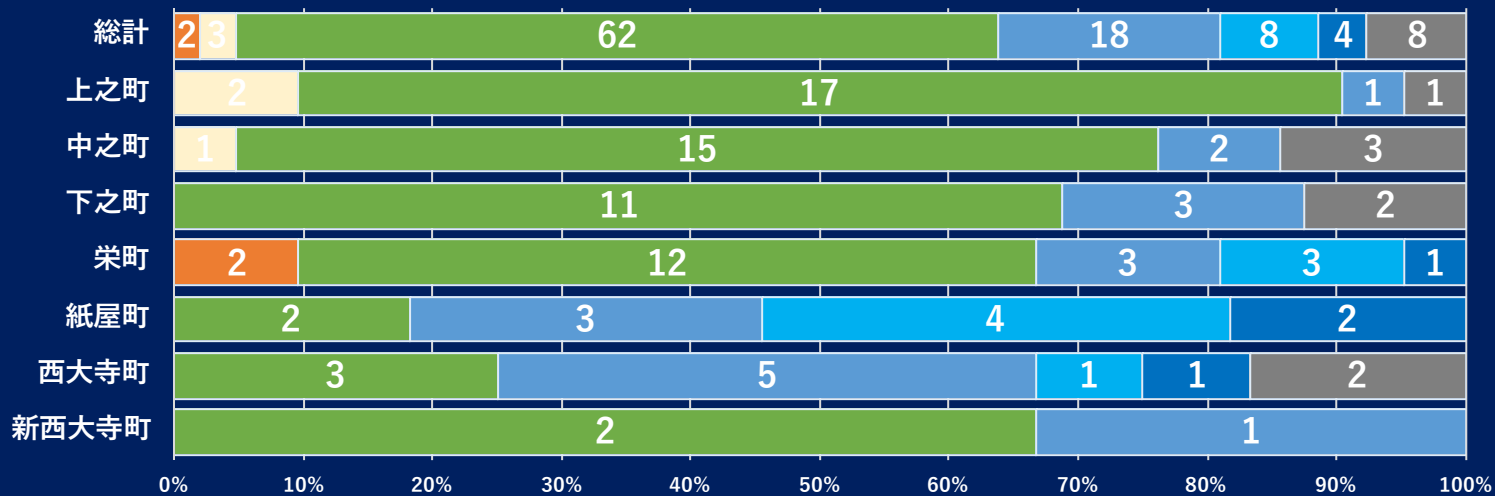
21年の調査時と比較して、期待していないと回答した店舗は減少傾向にある

2023年の調査結果

岡山芸術創造劇場(ハレノワ)の影響「来客数」

Data Analysis

ハレノワオープン前と比べて
来店客数はどうですか

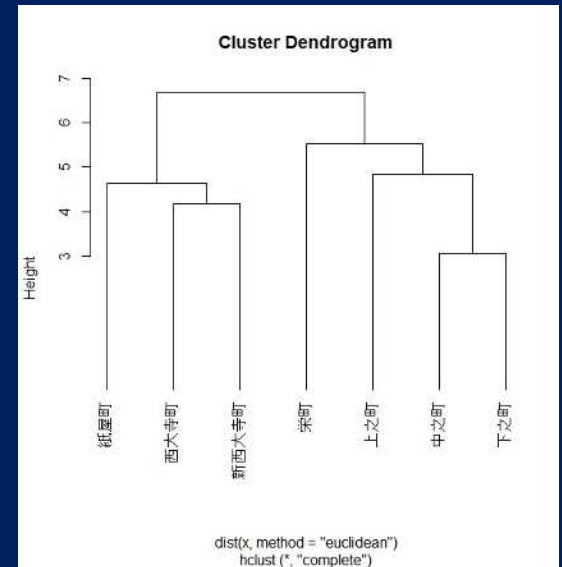
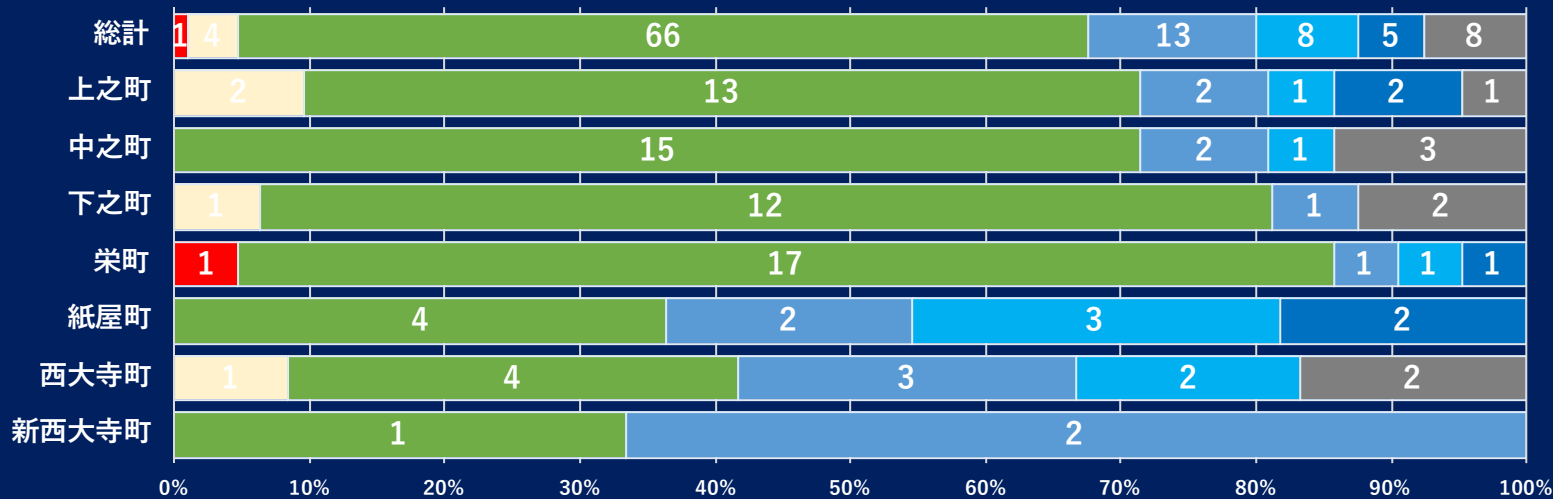


ハレノワに近いほど来店客数が伸びている傾向にある

2023年の調査結果 岡山芸術創造劇場(ハレノワ)の影響「売上」

Data Analysis

ハレノワオープン前と比べて 売上はどうか



ハレノワに近いほど売上が伸びている傾向にある

2023年の調査結果 後継者・事業継承問題

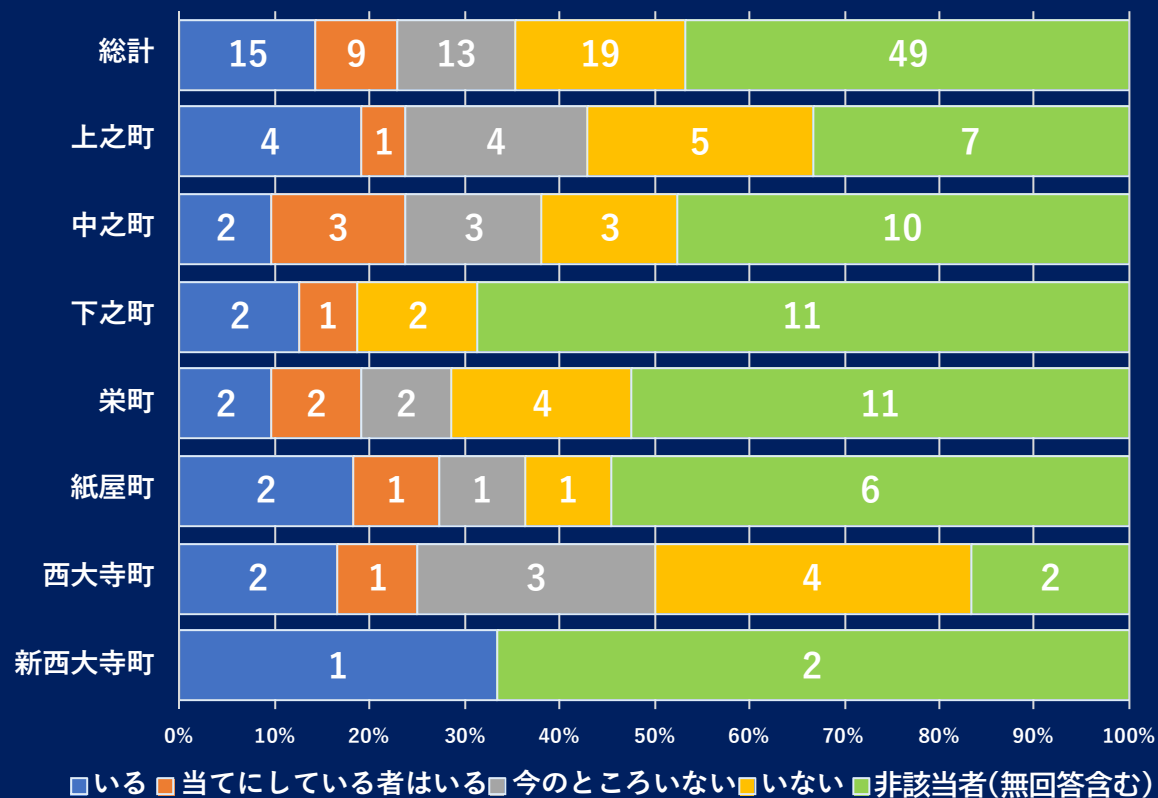
Data Analysis

	2023(人)	2023(%)	2021(人)	2021(%)
いる	15	27%	20	25%
当てにしている人がある	9	16%	13	16%
今のところいない	13	23%	25%	25%
いない	19	34%	35%	35%
総数	56	100%	81	100%

3%
改善

回答数
31%減少

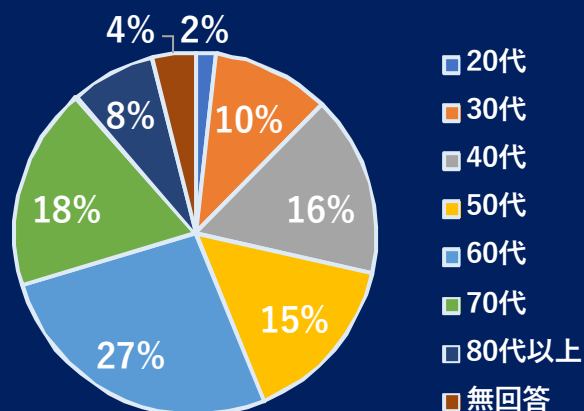
後継者の有無



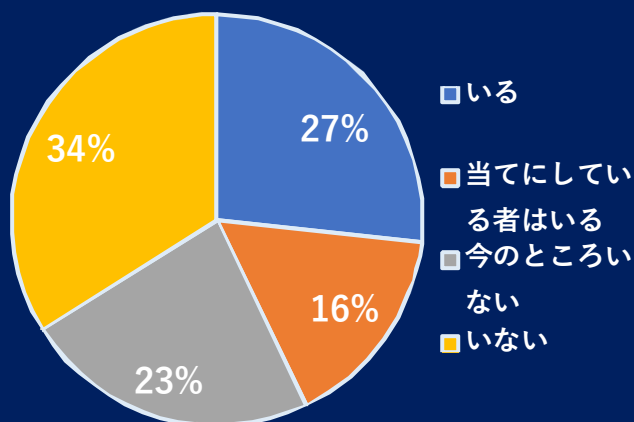
2023年の調査結果 後継者・事業継承問題

Data Analysis

経営者の年代

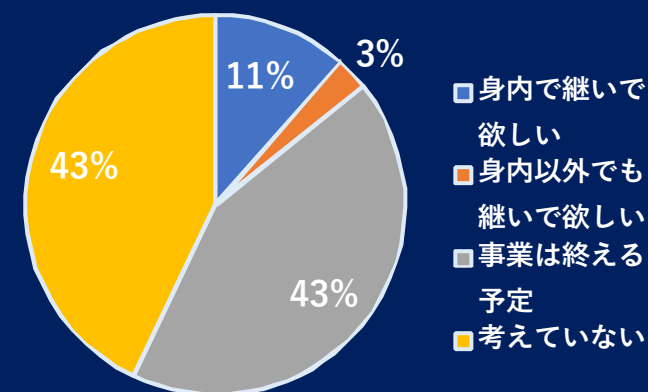


後継者の現状(60代以上)



後継者の希望

(いない・今のいないと回答者)



これらを届け出数の223店舗に置き換えると

60代以上 = 52.4%
→ 112/233店舗
が60代以上の経営者

いない+今のところいない
= 57.1%
→ 64/112店舗
が後継者不確定

事業を終える予定+考えていない
+身内希望で身内が継がなかった場合
= 97.1%
→ 最悪の場合62/64店舗
が「空き店舗」となる

2023年の調査結果

Data Analysis

コロナ禍が終り回復している店舗が5割強ある一方で、
まだ半数ほどの店舗が回復出来ておらず、さらなる売上減となっている

岡山芸術創造劇場(ハレノワ)開業に伴い近隣地区で、通行量や購買客の増加傾向
にあるため、ハレノワと協力してイベントなどを進めていく事が良いと考える

後継者問題は、3%の改善があるが未だ、60店舗以上の
空き店舗予備軍が存在している

まとめ

Summary

古本市場様との共同イベントを開催した結果、若者が普段から商店街に来る理由がないことが判明した

同時にイベント実施によって来訪することも判明した
このことから定期的なイベントを開催する必要がある

予測可能な未来において、64店舗が後継者不確定であり、そのうち62店舗が空き店舗になる可能性が高く、今後の立ち回りを余裕がある内に考える必要がある



THANK YOU

岡山理科大学経営学部
表町商店街活性化ラボ 新企画開拓チーム